

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座・准教授
氏名 Name	竹原 新
専門分野 Academic Field	イラン民俗学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	イランの口承文芸に関する現地調査資料の基盤整備と民俗学的応用研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>平成 30 年度は、平成 26 年度より 5 年計画で実施している科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) による「イランの口承文芸に関する現地調査資料の基盤整備と民俗学的応用研究」(基盤研究 (C)、平成 26-30 年度) を研究課題とするプロジェクトの最終年度となる。同プロジェクトの研究代表者としての活動を中心に研究活動を行う予定である。</p> <p>これまでにイランにおいて行った採録調査により収集した資料については、従来の方法を踏襲する形で、一般的なペルシア語コーパスデータとして利用できる形で整備すると共に、資料の日本語訳を進める。この他、一部の構造化済みの資料に関しては、意味属性による検索における精度を高める作業を継続して進める。また、同プロジェクトにより整備された資料等を用いて、イラン民俗学の分野の研究をさらに進める。</p> <p>この他、来年度、他のペルシア語部会の教員と共に出版することを予定しているペルシア語初級の語学教科書の作成に係る作業を実施する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	文学一般 (イラン)	文化人類学・民俗学 (イラン)			
キーワード Keywords*2	ペルシア語	イラン文化	民俗学	口承文芸	フィールドワーク